

塗床用エポキシ樹脂緊急補修材 [二液等量混合型]

## ウマールチューブカラー



塗床に発生した欠損を目立たせず手軽に補修できます。安全対策や工場の生産性を回復させ、塗床の改修までの中継ぎ役に最適です。

(一社)日本塗料工業会登録	
登録番号	A03212
ホルムアルデヒド 放散等級	F☆☆☆☆



下地のゴミやホコリ・浮き塗膜など取り除き、十分に乾燥させます。



主剤と硬化剤を絞り出し、同じくらいの長さで取り出します。



不均一な色が残らないように混ぜます。



均一な緑色になるまで混ぜます。



はみ出た材料を取り除き、ならして完成です。



従来品ではグレーの仕上がります。



ゴムベラやパテベラ等で欠損部に塗り込んで修正します。

「5S」活動にお役立ててください!

### 特長

1. カラータイプのため補修部分が目立ちにくい。
2. チューブタイプなので手を汚しにくく、使いたい分だけを取り出せます。
3. 軽量で持ち運びやすいので、欠損に気づいたその場で補修ができます。
4. チューブ式なので材料を使い切る必要がありません。
5. 主剤と硬化剤が混合しやすい。
6. 消防法非危険物のため、安全に保管・ご使用いただけます。



### 用途

既存の塗床等のクラック、目地、穴、へこみ等の不陸修正に使用できます。

### 可使時間・歩行開放時間

床面温度	5℃	10℃	15℃	20℃	35℃
可使時間	40分	30～40分	30～40分	30～40分	20分
開放時間	翌日	翌日	翌日	4時間	2時間

※このデータは試験データなので目安としてください。

硬化性は床面温度に依存しますので、実際の開放の可否判断は、残った材料の硬化状態などで判断してください。

### 内容量・荷姿

		内容量	荷姿	性状	配合比(重量比)
1セット (化粧箱)	主剤	180g	主剤・硬化剤1セット/箱 ※	ペースト	主剤:硬化剤 1:1
	硬化剤	180g			

※注文は2セットからお受けいたします。

### カラー

グリーン(主剤:グリーン、硬化剤:ホワイト)

※増色も検討中です。



## アトミクス株式会社 塗料事業部

〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL.03-3969-3125(直通) FAX.03-3968-7300

# ウマールチューブカラー

## 使用方法

### 1. 下地処理

下地は、レイトンス・ゴミ・ほこり等を完全に除去し、十分に乾燥させてください。

### 2. パテの混合

付属の板もしくは使い捨ての段ボールの板をご用意ください。主剤（グリーン）と硬化剤（ホワイト）を、可使用時間内に使いきれただけ取り出します。ウマールチューブカラーは、二液の反応型ですので配合比（重量比）1：1で取り出してください。

主剤と硬化剤を均一な緑色になるまで、パテベラ等でかき混ぜてください。

### 3. パテ作業

ゴムベラ・パテベラ等で、クラックや段差を修正します。ウマールチューブカラーは速硬化性のため可使用時間が非常に短いので、混ぜたらすぐに使用してください。

### ◇上塗り作業をする場合

ウマールチューブカラーが硬化したら、上塗り塗料を塗装してください。なお気温が低くなると、硬化が遅くなり上塗りまでの時間は伸びます。特に、5℃以下でのご使用は避けてください。

## 下地との適合性

条 件	旧塗膜および下地
直接パテが塗装できる	コンクリート、フロアトップアクア W #5000、フロアトップアクア エポ 21、フロアトップ#1400、#5000、#5400、#6000、#8000、#8500、エポワン、U-100NEO、クイックアンダー、プライマー全種類
サンディング処理が必要	フロアトップアクア フォルティス、フロアトップ#7000、#8500速乾、マークレス、アクアクリーンU、水性アトムエポクリーン

## 上塗りの適合性

上塗りにはフロアトップ全製品が使用できます。ただし、ウレタン樹脂系上塗り材（フロアトップアクア フォルティス、フロアトップ#7000、#8500速乾、マークレス、U-100NEO、アクアクリーンU）を塗装する場合には、表面のサンディング処理が必要です。

## 注意事項

### 1. 塗装（施工）前の注意

- (1) 5℃以下の場合には、塗装を避けてください。
- (2) 降雨・降雪・高湿・高温時およびその恐れがある場合には、塗装を避けてください。
- (3) 下地は、レイトンス・ゴミ・ほこり等を完全に除去し、十分に乾燥させてください。

### 2. 塗装（施工）中の注意

- (1) 主剤と硬化剤は、可使用時間内に使い切るだけの量をチューブから取り出してください。二液の反応型ですので、配合比（重量比）1：1になる様に注意してください。
- (2) 主剤と硬化剤は均一な緑色になるまで、パテベラ等でかき混ぜてください。十分に混合させていないと、硬化不良の原因となります。
- (3) 速硬化性のため、可使用時間が非常に短いので混ぜたらすぐに使用してください。

### 3. 塗装（施工）後の注意

- (1) 気温が低いとき、塗装面の温度が低いときは、硬化が遅れる場合があります。次の工程に入るときは、硬化状態を確認してから行ってください。
- (2) 使いかけのパテを保管する場合は、容器のキャップをきちんと閉めて置いてください。キャップが開いていると、固まって使えなくなります。
- (3) ヘラ等の用具を洗浄する場合は、合成シンナー No.6 をご使用ください。

### 4. 全般的注意

- (1) 製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項および SDS（安全データシート）・施工仕様書をよくお読みください。
- (2) 塗装中、乾燥中ともに換気をよくしてください。
- (3) 改良等のため、①製品の中身、仕様 ②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- (4) 当販促物に表示してあります塗り面積、工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。
- (5) 製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。またご使用方法等につきましてご不明な点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。